

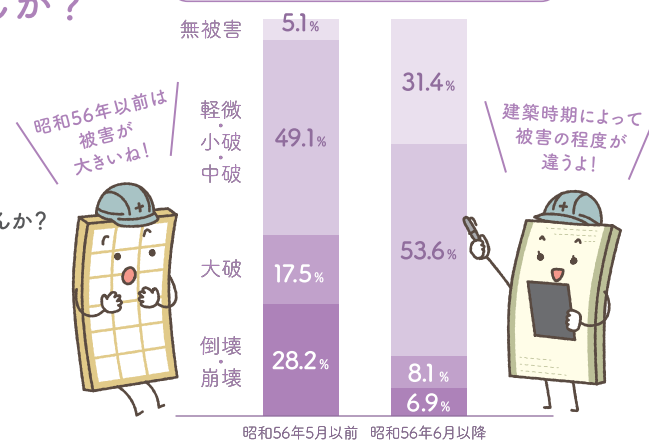
無料の耐震診断を受けてみませんか？

1981年5月31日以前に着工された住宅に加えて、
2026年10月からは2000年5月31日以前に着工された木造住宅
(木造在来軸組構法かつ、2階建て以下)も無料で耐震診断を
受けることができますようになります。
大きな地震に耐えられるかどうか、すまいの安全性を確認してみませんか？

耐震改修を行う際の設計費や
工事費の一部を補助する制度
もあります。 [詳しくはこちら▶](#)



熊本地震における木造住宅の被害状況



一般社団法人 日本建築学会の資料より抜粋

たたみとしょうじの

お悩み相談

暮らしや住まいの悩みはいろいろ。
すまいのネットのたたみとしょうじが
アドバイス！

お悩み

「今すぐできる地震対策って？」

しょうじ



地震のニュースを見て、我が家は大丈夫か心配になったけど、今すぐできる地震対策はないかな？

たたみ



家具の置き方を見直してみるのはいかがでしょうか？

しょうじ



どういこと？

たたみ



寝ていたら家具が倒れてきて下敷きになったり、家具が扉をふさいでしまっで逃げられなくなったりすることがあるからなの。そうならないように置く場所を工夫したり、つっぱり棒や金具で家具を固定することがすごく大事なのよ。

しょうじ



そうなんだ！
今度のお休みに気分転換をかねて、お部屋の模様換えをしてみようかな。

アドバイス



家具を金具で固定する際には、柱などの構造材がある場所に金具を設置する必要があるよ！
誰かに頼みたい場合は、すまいのネットで業者探しのお手伝いもできるよ。



神戸市すまいの総合窓口
すまいのネット



すまいのネット



ポッドキャスト



Instagram

住まいのお困りごとは すまいのネットへ

すまいのネットは、神戸市が設置した「住まい」に関するあらゆる悩みや疑問にお答えする相談窓口です。住まいの改修、高齢期の住み替え、空き家などの活用、マンション管理などさまざまなご相談に、「すまいの相談員」（一級建築士・消費生活相談員・融資相談員・マンション管理士）がアドバイスします。お気軽にご相談ください。（来所または電話。予約不要。）

相談

電話での相談は

078-647-9900

マンション管理相談

078-647-9955

補助問合せ

078-647-9933

空き家等相談

078-647-9988

老朽空家等解体補助

078-647-9969

相談時間

10:00-17:00 水曜・日曜・祝日定休

アクセス

神戸市長田区二葉町5丁目1-1アスタくにづか5番館2階

新長田駅(JR、地下鉄西神・山手線／海岸線)から南へ徒歩約13分

駒ヶ林駅(地下鉄海岸線)から徒歩約3分

住まいと暮らしのすまいのネット通信 | ウッチ

ucchi

Vol. **65**
2025 AUTUMN



耐震化は安心化

坂の上の古いおうちで 長く暮らしていくために

神戸市塩屋町。海と山に囲まれた坂の街で、築50年を超える空き家をリノベーションし、事務所兼住まいとして暮らす建築家の橋本健史さんと関野阿希子さん。
心地よい職住一体の暮らしを楽しむ一方で、建築家として「耐震化」にこだわったといいます。
お二人に塩屋での暮らしと、命を守る耐震化について伺いました。

—— お二人が塩屋を拠点に選ばれた理由と、リノベーションの経緯を教えてください。

橋本さん 以前は別のまちに住んでいました。ふたりとも仕事をしており、子どもが小さいので、実家のサポートを頼りたくて、神戸の西側で家を探していました。塩屋は、風景も開けてるし、気持ちのよい場所ですね。知人に紹介してもらったこの物件は、坂の上であって、表は海、裏は緑。建物に大きく手を入れる必要がありましたが、自分たちで再生できるといったんですよ。

関野さん 私は東京の平らな住宅街で育ったの

で、海と山が近く、いろんなものが密集している塩屋の風景や、人との距離感がとても新鮮でした。まちに参加できる感覚があるんです。当初、この家は山の斜面という立地の影響もあって床が南に向かって傾いており、そのままでは住むのが難しい状態だったのを覚えています。
橋本さん 床を平らに張り直しました。最初から作り込みすぎず、住まいながら自分たちで自由に変えていける「余白」や「遊び」の部分を大切にしています。1回で終わらず、ずっと続けていけるのがリノベーションの魅力ですね。

◆ 橋本健史さん

建築家。兵庫県生まれ。2011年、403 architecture [dajiba]を共同設立。その後、東京にて橋本健史建築設計事務所を設立し、2021年から活動拠点を神戸に移す。塩屋との縁は知人を通じて『旧グッゲンハイム邸物語』（森本アリ著）を読んだのがきっかけ。



◆ 関野阿希子さん

建築家。東京都生まれ。2007年、Sekino Architects Officeを設立。その後、橋本健史建築設計事務所にパートナーとして合流する。海も山も毎日飽きない今のうちの景色がお気に入り。ひとやまちの距離が近い、塩屋のまちのぎゅっと感が好き。



橋本さん、関野さんに
聞いてみた！

耐震豆知識

おうちでできる地震対策は、家具の固定から。つっぱり棒だけではなく、柱などに家具を金具で固定すると効果は断然違います。

EPISODE

01

たたみとしょうじの縁側会議



空き家リノベは「お魚丸ごと」
今回の舞台は、神戸・塩屋の海を望む縁側。
中古住宅をリノベーションした建築家の橋本・関野夫婦と、リアルなお金の話から中古住宅ならではの自由度や地域で暮らす魅力まで！

Podcastで聞いてみよう



—— 古い家を改修する上で、耐震化にはどのように取り組まれたのでしょうか？

橋本さん この家は築50年を超えていて、現代の耐震基準を満たしていませんでした。建築家としても親としても、命を守る新耐震基準を満たすことは最低限やるべきことだと思っています。家全体の剛心、つまり硬さの偏りのズレを診断して、構造用合板や筋交いをバランスよく入れて補強しました。



どのように耐震化したのか、設計図面で説明してもらおうと、そこにはプロのノウハウがぎっしり……！

—— 建築のプロでない私たちが耐震化のためにできることはありますか？

関野さん たくさんあるのですが、合板を入れたり耐力壁を作ったりするのは専門知識が必要だから、そこまではプロに頼んだほうがいいなど私は思っています。その上で、耐震性能に影響のない石膏ボードを張ったりペンキを塗ったりするのはDIYでどんどんやっていったらいいと思うんですよ。

橋本さん 耐震化やリノベーションに、過度に身構える必要はないんです。間取りを変えずに合板を張るだけの低コストな方法など、物件によっていろいろな選択肢があります。建物のポテンシャルを見極め、ぴったりなものを選んでいくことが大事です。築古で耐震基準を満たしているか不安なときは、やはりプロに相談してほしいです。



広々とした1階の事務所から2階に上がると、家族でリラックスできる空間が広がっています。窓からは海も。

橋本さん、関野さんに
聞いてみた！

耐震豆知識

リノベーションするなら、目に見える部分のみではなく、その機会に耐震診断を受けて、耐震化の検討も併せてみましょう！

柱と梁に金物を設置したり、壁に合板を貼ったり、筋交いを設置することでばっちり耐震化！



図面を見ながら、バランスよく補強して安心できる耐震プランを練ります

